

小樽商科大学言語センター准教授（・講師）公募要領

小樽商科大学言語センターにおいて、下記のとおり准教授または講師を公募いたします。

記

1. 担当科目：学部一英語、英語コミュニケーション、比較文化、その他関連科目
大学院一異文化コミュニケーション、学術英語
2. 職名・人員：准教授または講師 1名
3. 任期：定めない
4. 所属学科：言語センター
5. 専攻分野：異文化間コミュニケーション論、比較文化論またはそれらの関連分野
(例：社会言語学、談話分析、語用論など)
6. 応募資格：(1) 上記の専攻分野において、博士の学位を取得または取得見込
(令和4年8月)の方。またはこれに準ずる研究業績のある方。
(2) 英語で授業が問題なくできる方。
(3) 研究教育活動、学内業務、および教員養成に関する業務を積極的に遂行できる方。
(4) 国籍は問わないが、日本語母語話者でない場合、事務的な文書業務を含む学内業務を、問題なく遂行しうるだけの高度な日本語運用能力を有すること。
(5) 高等教育機関における教育経験がある方が望ましい。
7. 採用予定年月日：令和4年9月1日
8. 応募締切日：令和4年5月16日（月）必着
9. 給与：国立大学法人小樽商科大学2号年俸制適用職員給与規程による。
10. 応募書類：(1)履歴書（本学所定の様式による）
賞罰欄には、表彰および懲戒歴を含む全ての履歴を詳細かつ正確に明記すること。
(2)教育研究業績表
(3)業績抜刷等の資料:主要業績の抜刷またはコピー3篇以内。英語論文を必ず含めること。
(4)提出する(3)の資料の要約:日本語論文については英文で、英語論文については和文で、それぞれA4サイズ用紙1枚とし自由フォーマットとする。
(5)自身の教育経験や教育に対する考え方に基づいて、専攻分野の知見をどのように異文化コミュニケーションまたは比較文化等の授業に反映させるかをまとめた文書。英文でA4サイズ用紙2枚以内とし自由フォーマットとする。

*なお、上記(1) (2)の様式は下記webページから取得できます。
<https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/employment/>

- * 以上（1）～（5）は PDF ファイル化して JREC-IN から提出する。
- * 審査の過程で応募者について照会できる方 2 名の連絡先や、推薦状等の提出を求めることがあります。

11. 選考方法：提出書類を審査の上、合格者を対象に面接及び模擬授業を実施します。
 - ・面接：英語と日本語で研究と教育、大学での業務経験や本学の学内業務に関する質疑応答。
 - ・模擬授業：英語による授業

※ 日本語母語話者でない場合、応募資格の要件である「学内業務を問題なく遂行しうるだけの高度な日本語運用能力」の有無を確認します。その際、事務的な文書の音読と内容に関する質疑応答や、業務メールの模擬的やり取りなどを通して、各種委員会等の学内業務の遂行能力を判断します。なお、日本語を母語としない方を排除するものではありません。

12. 書類提出先：応募書類は JREC-IN を通じて受け付けます。
(https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D122010481&ln_jor=0)
13. 問い合わせ先：国立大学法人小樽商科大学総務課人事係
〒047-8501 小樽市緑 3 丁目 5 番 21 号
TEL 0134-27-5208 FAX 0134-27-5213
E-mail jinji@office.otaru-uc.ac.jp
14. その他：
 - ・本学は男女雇用機会均等法を遵守し、育児支援型勤務時間体制を導入しています。
 - ・提出書類は原則として返却しません。履歴書等、個人情報に關わる書類は審査終了次第、廃棄いたします。